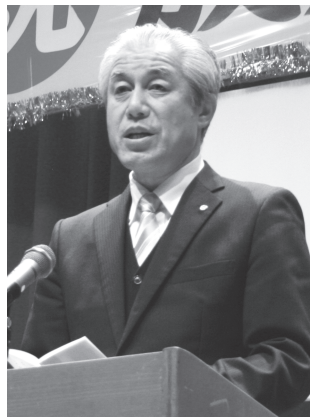


藤本町長をはじめ、新成人の皆さんへ  
温かいメッセージが送られました。(一部抜粋)



▲藤本町長

成人の皆さま方は、平成4年から平成5年にかけてお生まれになり、20年が経ちました。20歳を迎えられました皆さま方に、さまざまな権利が与えられ、また、多くの責任や義務が課せられます。そして、何よりも増して輝かしい21世紀の担い手として大いに期待をされ、このような時代だからこそ、新しい発想と、若さあふれる行動力が求められています。

皆さんの活躍の場は、目の前に無限に広がっています。お互いを尊重しあい、協調を大事にし、一切の言い訳をしない自らの可能性のみを追求していただきたいと思っています。

さて、我がふるさと氷川町は、合併して8年目を迎えております。住民の皆さま方の相互の融和と連携による協働型のまちづくりを目指し、そして、先人から受け継いだ産業・伝統文化、風土を守りはぐくむとともに、人と自然が共生し、

笑顔あふれ、躍動するまちづくりを進めています。この氷川町の未来を担う皆さんには、これまでの先輩たちがたどってきた道を極めながら、自らの目標に向かって邁進し、今日の新成人としての感激を忘れず、常に初心に返り、研鑽に努めていただきたいと思っています。

私から、皆さま方に「大器晩成」という言葉を贈りたいと思います。この言葉は、偉大な人物は、実力の養成に時間が掛かり、晩年になって大成するという言葉です。そこには、ただじっと待っていても大きな成果は求められません。日々を大切にし、努力をすることが大切だと思います。

人生を木に例えるならば、皆さま方は今、根をしっかりと大地にはる時期であると思います。そのことが大切です。それがぎゅと大きな幹となり、枝をほり、大輪の花を咲かせる結果に繋がると思っています。自らの手でぜひこの人生を切り開いてください。

今日の成人式の企画運営は、皆さまの同級生である企画運営委員の皆さまが企画してくれました。そして、この運営も皆さま方の手で行われています。まさに、大人になった第一歩の証として、この成人式があります。今日この日の感激を忘れずに、これからのそれぞれの人生をしっかりと生き抜いてください。



▲笠原議長

新成人の皆さま、誠におめでとうございます。皆さま方は、この日を機として、一人前の社会人としてスタートを切るおめでたい門出であると同時に、厳粛なる人生の第一歩を踏み出されます。

皆さまの20年は、平和や豊かさ、あるいは民主主義を当り前のものとしてきた世代だとも言えます。さらには、国際社会における、日本の役割が否応なしに増大してきた20年間です。皆さんは、この激動、伸展する時代に応えうる権利と義務を得たことになり、その責任は誠に大きく、意義深いものがあると思います。

皆さまには、何ものにも代え難い尊い未来があります。これからの人生に誇りと責任を持つて、大いに前進し、明日の社会を明るくする原動力となられるよう期待してやみません。どうか皆さま、この美しい自然と人情に恵まれた氷川町を忘れることなく、故郷の発展にご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。



▲磯田毅県会議員

私たちの前に広がる現実、孤立しがちで他人とのつながりが薄く、すぐ寂しい世の中になつていくような気がします。しかし、東日本大震災が起きた一昨年は、「絆」という言葉が注目されました。そして、被災された方々へ全国からたくさんのお寄せ添う気持ちが届けられました。このことは、いかに他人に対する思いやりや優しさが大切か、あるいは必要かを物語っていると思います。どうか、ご自身の周りの方々に優しい気持ちで接していただきたいと強く願います。そうすれば、心穏やかな世界がぎゅと向こうから訪れるはずですよ。

さて、私たちは命の連鎖に組み込まれた一つの小さな歯車にしかありません。しかし、未来をつなぐ上で大切な役割を持たされていきます。特に、皆さん方の若い声やエネルギーは、これからの未来を強く支えてくれるでしょう。

私は皆さんに大きな期待を抱いています。社会を支える同士として歓迎します。一緒に頑張りましょう。



▲元氷川中3年2組担任 井上二夫先生

これからきついこともあると思います。そんなときに本当に頑張れるかどうか、その準備ができていたかどうかだと思います。皆さんにもいろんな夢があると思いますので、その夢に向かって頑張れる自分を磨いていってください。



▲元氷川中3年1組担任 清田学先生

これから先迷うこと、つらいことがいっぱいあると思いますが、今日こうして集まった皆さんお互いが支えとなって、きつといい人生を歩んでくれると思っています。仲間をずっと大事にしてこれからの人生を切り抜けていってください。



▲元竜北中3年3組担任 宮田祐子先生

何でもやってみないと分かりません。前に進めません。まずは、行動に移すのが大事だと感じます。皆さん若いですから、その行動力に期待します。これからの人生、たくましく、元気に明るく楽しく過ごしてください。



▲元竜北中3年2組担任 飯田尊博先生

皆さん夢があると思いますが、自分にしかできないことを一杯やってください。そして、自分にできることは何なのかを考えて、これからお世話になった人や故郷に少しでも恩返しができるように頑張ってください。



皆さんが生まれた  
20年前はこんな年

- 1992年
  - 4月 セビリア万博開幕
  - 5月 細川護国公前熊本県知事が中心となり日本新党結成
  - 7月 バルセロナオリンピック開幕
  - 8月 甲子園で松井秀喜選手5打席連続敬遠
  - 9月 毛利衛氏がスペースシャトルエンデバーに搭乗し、宇宙空間に向けて出発
  - 9月 全国の公立学校で毎月第2土曜日を休業日とする月1回の学校週5日制スタート
  - 12月 紅白歌合戦を最後に、人気バンドチエッカーズが解散
- 1993年
  - 1月 チェコスロバキアが連邦を解消 チェコとスロバキアに分離
  - 1月 大相撲の曙が外国人力士として初めて横綱に昇進
  - 3月 長野自動車道が全線開通
  - 3月 ダイエーの新北坩地、福岡ドームが完成

氷川町では

- ・ふるさと創生事業「竜北町郷土歴史資料館」落成
- ・東部地区カントリーエレベーター落成
- ・竜北町就農環境整備事業実施
- ・第2次桜ヶ丘団地宅地分譲開始
- ・立神峽吊橋「火の国橋」架設